

令和2年度

# 地域公共交通シンポジウムin中部

## 「ウィズコロナ」の地域公共交通

～ いま変革が求められる自治体と事業者の連携のかたち ～

「地域公共交通活性化再生法」が改正され、自治体において地域公共交通計画の作成が努力義務化されます。

また、従前から厳しい状況にあった地域の公共交通事業者の経営環境は、新型コロナウイルス感染症の影響によりさらに悪化しています。本シンポジウムでは、自治体と交通事業者が置かれている状況について認識を共有し、「ウィズコロナ」における今後の地域公共交通のあり方について、第一線で活躍する交通の専門家や医師、自治体担当者、交通事業者の知見を伺いながら、自治体と事業者の連携のかたちを考えます。

スマートフォンからの申込みが便利！

peatix.com



(外部サイト)

**日時** 2020/11/18(水) 14:00～17:00 **オンライン開催**

**会場** 今池ガスビル 7F ダイヤモンドホール (名古屋市千種区) ※ 聴講は原則オンライン (YouTubeによるLive配信) となります

### プログラム

※一部変更になる場合があります。最新情報は中部運輸局ホームページをご覧ください。

14:00	開会挨拶	中部運輸局長 坪井 史憲
14:10	イントロダクション	名城大学 理工学部社会基盤デザイン工学科 教授 松本 幸正 氏
14:20	情報提供	国土交通省総合政策局地域交通課 (地域公共交通活性化再生法情報等)
14:50	休憩	休憩時間中は、自治体や交通事業者の取組事例等のPR動画を放送します。
14:55	パネルディスカッション	コーディネーター 名城大学 理工学部社会基盤デザイン工学科 教授 松本 幸正 氏 パネリスト 名古屋大学大学院 環境学研究科 教授 加藤 博和 氏 名古屋大学大学院 医学系研究科救急・集中治療医学分野 教授 松田 直之 氏 北陸鉄道株式会社 自動車部 部長兼安全指導課長 森 一志 氏 沼津市都市計画部 まちづくり政策課交通政策室 主査 遠藤 重由 氏
16:55	閉会	

前半はパネリストからの発表。  
後半はディスカッションです。

### 応募要領

中部運輸局ホームページ、または上記QRコードからお申し込み下さい。

<https://www.tb.mlit.go.jp/chubu/tsukuro/symposium/index.html>

- ✓ 新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から、原則としてオンライン配信による参加募集とさせていただきます。会場参加枠も少数設ける予定ですが、申込みが定員を超えた場合には抽選とさせていただきます。
- ✓ いずれも中部運輸局ホームページ、または上記QRコードからの事前申込みが必要です。申込締切日 (オンライン配信参加枠: 11/17 (火)、会場参加抽選枠: 11/10 (火))
- ✓ 当日の収録内容は開催から10日後を目処に中部運輸局公式YouTubeチャンネルにて一般公開予定です。(編集により内容が変更となる場合があります。) 収録内容を後日視聴する場合の事前申込みは不要です。

### その他

本シンポジウムとは別に、自治体担当者向け個別相談会を11/19 (木) にオンラインで開催します。中部運輸局ホームページからお申し込み下さい。